

近畿自動車道紀勢線の事業促進に関する緊急要望

道路は、地域経済の活性化や住民の安全で安心な生活を確保するための最も重要な社会資本である。

半島地域に位置する和歌山県にとって、近畿自動車道紀勢線の紀伊半島一周や4車線化は、救急医療や東南海・南海地震への備えなど地域住民の安全な暮らしを支えるものであり、一日も早い実現が住民の悲願である。

今回の平成21年度補正予算の見直しにより、執行停止された近畿自動車道紀勢線御坊～南紀田辺間の4車線化をはじめ、来年度予算における新規事業の廃止は、住民生活に直結するあらゆる分野に影響を及ぼすことになる。

このような住民生活の混乱や市町村の窮状を踏まえ、政府・国会においては、責任ある措置を講じるよう、以下の事項について強く要請する。

記

- 一 近畿自動車道紀勢線御坊～南紀田辺間の4車線化事業の凍結を撤回し、速やかに事業着手すること。
- 一 田辺市～すさみ町間の早期完成とすさみ町以南の早期事業化に必要な調査の推進等により紀伊半島一周道路の早期実現を図ること。

平成21年11月19日

和歌山県市長会
会長 真砂 充 敏



和歌山県市議会議長会
会長 宇治田 清 治



和歌山県町村会
会長 中山 正 隆



和歌山県町村議会議長会
会長 美野 勝 男

